

第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議での意見と対応方針

- …施策プログラム
- …重量業績指標（KPI）
- 下線…素案に追加したもの

No	意見	対応方針	担当課
1	<p>【関連死の防止】</p> <p>鳥取県は「災害支援ナース」の登録者数が全国的にみても少数であり、登録者数を増やす施策を追加し、避難者の心のケアや避難所環境の質の向上を促進させてはどうか。</p>	<p>災害支援ナースの登録者増に係る施策及び KPI を追加する。＜計画 P98,102＞</p> <p>●<u>避難者の心のケアや避難所環境の質の向上を図るため、災害支援ナースの登録者数を増やす取組を推進する。[2-4-13]</u></p> <p>○<u>災害支援ナース登録者数の確保</u>＜継続実施＞</p>	医療政策課
2	<p>【物資輸送体制】</p> <p>物資拠点における輸送体制の強化に向けて、新物資システム（B-PLo）の活用に加え、訓練等により習熟度の向上や市町村等との連携強化を推進してはどうか。</p>	<p>新物資システム（B-PLo）の利用促進に加え、トラック協会等の関係団体や県・市町村との訓練に係る施策を追加する。＜計画 P96,99＞</p> <p>●<u>平時から備蓄の管理を行い、災害発生時は国・県・市町村・民間事業者等の間で物資の調達・輸送等に必要な情報を共有し、迅速かつ円滑な物資支援を実現するため、国が整備している新物資システム（B-PLo）の利用を促進する。併せて、関係団体や県・市町村と連携した訓練を実施するなど、実効性の高い体制を構築する。[2-1-13]</u></p> <p>○<u>関係団体及び県・市町村における新物資システム（B-PLo）の操作訓練参加率</u> ≪0%→100%≫</p>	危機管理政策課
3	<p>【林野火災】</p> <p>林野火災の被害を最小限に抑える施策は計画されているが、焼失した山林は土砂災害のリスクが高まるため、森林が再生するまでの施策を追加すべきではないか。</p>	<p>焼失した山林での二次災害を防止するため、復旧（再生）するまでの周辺住民の安全対策や、森林機能の早期回復に向けた施策を追加する。 ＜計画 P121＞</p> <p>●<u>林野火災後に焼失した山林の二次災害を防止するため、森林が再生するまでは土砂災害警戒情報の発令基準の見直し等により周辺住民の安全確保を図るとともに、治山事業や災害復旧事業等を活用して森林機能の早期回復を図る。[7-2-9]</u></p>	治山砂防課
4	<p>【マンホール飛散対策】</p> <p>洪水時にマンホール蓋が外れると避難時に落下の恐れがあるため、外れない構造のマンホールを採用するなどの対策が必要ではないか。</p>	<p>下水道施設の老朽化対策と併せて、マンホール蓋の飛散防止対策（圧力開放型の蓋を採用するなど）を検討することを施策に追加する。 ＜計画 P86＞</p> <p>●<u>洪水時にマンホール蓋が飛散すると安全な避難の妨げになるため、下水道施設の老朽化対策と併せて飛散防止対策を含めた機能強化を推進する。[1-3-15]</u></p>	水環境保全課